

としょかん・なつやすみによもう！2023 小学5.6年生



ひみつの犬

いわせじょうこ ちよ
岩瀬成子／著
いわさきしよてん
岩崎書店

日本文学 913 イ



主人公は、黒い服しか着ない5年生の女の子、羽美。同じマンションに、4年生の原田君が、こっそり犬を連れて引っ越してきた。ペット禁止なのに…。ふたりで、飼い主になってくれる人を探しはじめると、あやしい老人が…。

声の出ないぼくとマリさんの一週間

まつもとさとみ わたなべさとこ ちようぶんしゃ
松本聡美／作 渡邊智子／絵 汐文社

日本文学 913 マ



「いやなんだよ、おまえのこと」。友だちの言葉をきっかけに、ぼくは声が出なくなり、学校にも行けなくなった。ママとふたり暮らしのぼくは、ママの海外出張の間、会ったことのないママのおさななじみ、「マリさん」に預けられることになる。待ち合わせ場所にあらわ現れたマリさんをみて、ぼくは驚いた。

ふたりユースケ

みたむらのぶゆき おおさわさちこ りろんしゃ
三田村信行／作 大沢幸子／絵 理論社

日本文学 913 ミ



ぼくは、小川ユースケ。夏休みに、小さな田舎町へ引っこしてきた。ところが町につくと、「伝説の神童」で、2年前に亡くなった“大川ユースケ”にぼくがそっくりだと、みんながさわぎだした。みんなはぼくが“大川ユースケ”の生まれ変わりだというけれど…。

マチルダはちいさな大天才

ロアルド・ダール／作 みやしたみねお ひようろんしゃ
クエンティン・ブレイク／絵 評論社

伴読文学 933 ダル



マチルダは、4才なのにひとりで図書館に行き、ディケンズなどの大人の本を読む大天才。難しいかけ算だって、すらすら答えてしまう。ところが、マチルダの両親と、学校の校長先生は、とんでもない人たちだった。

起業家フェリックスは12歳

アンドリュー・ノリス／著 ちばしげき しょうぼう
アスナろ書房

伴読文学 933 ノ



12歳のフェリックスは、ビジネスで成功することを夢見てお金もうけに挑戦するが、失敗ばかり。でも、親友の描いた誕生日カードを売り出すと、あっという間に売れてしまった。それで会社を設立するが…。さて、うまくいくのか？

せんそうがおわるまで、あと2分

ジャック・ゴールドスティン／作 ながともけいこ しょうどうしゅつぱん
合同出版



同じ日に、カナダの同じ町で生まれたジュールとジムは、大のなかよし。でも何をする時も、ジムが2分先です。1914年、第一次世界大戦が始まると、二人は軍隊に入り、戦場に行きました。ところが、そこでの毎日は、みじめなものでした。

珪藻美術館

ーちいさな・ちいさな・ガラスの世界ー

おくおくむ ふくいんかんしよてん
奥修／文・写真 福音館書店

植物学 473 オ



珪藻とは、川や水たまりの中に潜んでいる、とても小さな藻の仲間です。ガラスの殻に包まれていて、顕微鏡でのぞくとキラキラと輝いて見えます。美しい珪藻の写真を見て、自然がつくるデザインの不思議を考えてみませんか。

しあわせの牛乳

ー牛もしあわせ！おれもしあわせ！ー

さとうけい やすだ なつ き しょう
佐藤慧／著 安田菜津紀／写真 ポプラ社

畜産業 641 サ



岩手県の山で牧場を営む中洞さんは、山地酪農という他の人があまりやりたがらない方法で牛を育てています。いったいどんなやり方なのでしょう。読むと、中洞さんが育てた牛の牛乳がきつと飲みたくなりますよ。



ふみ登・読書のまち・三芳町

みよしちょうりつとしょかん ちゅうおうとしょかん でんわ
三芳町立図書館 中央図書館(電話049-258-6464)
ちくまざわぶんかん でんわ
竹間沢分館(電話049-274-1722)